

新宿通信

NO. 117

○祝 合格！

○合格速報会

目標への道のり

保健体育科 崎田 朝陽

私は、今年度教員採用試験というものに合格し、今年の4月から本採用の教員として働きます。なので、教員合格までの道のりについて話せたらなと思います。

教員を目指したきっかけは中学生の時です。当時は先輩後輩という関係があったり、定期的に行われる大会があったりと初めてのことばかりだったので、ワクワクしてサッカー部に入りました。ところが、顧問の先生はスポーツ未経験、先輩も同級生もサッカー未経験で大会ではいつも初戦敗退。正直クラブチームに入ればよかったと後悔しました。そんな中、一年の夏からキャプテンを任せられ、日々のトレーニングメニューや試合のメンバー、作戦など考え、どうすれば強いチーム勝てるチームまとまっているチームになるのかチーム全員で考え、チーム力を高めた結果、区でベスト8まで行くことができました。この達成感はスポーツをするということ以外にも教える楽しさ、やりがいがあることに気づきました。同時に、恩師との出会いで教員の道を目指す決め手になりました。恩師は、体育科で担任の先生で、厳しい面はあるがいつもはフランクな先生で学校のどの生徒からも信頼されている先生でした。私もいつも部活のことで相談に乗ってもらっていました。こうしないとまとまらない、そんなんじゃないかとか、そういった言葉ではなく、「朝陽はどうしたいの？」と常にこちらの目線に合わせて話してくれたり、たまにサッカー部を指導しに来てくれたりと、いるだけで安心してしまうそんな先生でした。また、恩師の部活や体育を見ても指導の仕方や集団の良い雰囲気へのもっていき方など指導のプロはカッコいいなと憧れ、私も恩師のように生徒がなんでも相談でき安心できるような教員、生徒を達成感にあふれる笑顔にできる教員になりたいと思い、教員を目指しました。

その後、高校大学と進学し、大学までは推薦だったのでここまではノンストップでした。大学では体育大学で教員の勉強をして教員免許を取得し、教員採用試験の初めてこんなに勉強しました。初めての教員採用試験、遂にストップしました。初めての挫折とっていいかもしれません。次の年、その次の年も壁を越えられませんでした。教員は免許があれば産休代替や講師として授業など教員として仕事をすることはできます。けれど、それは契約社員としてなので、本契約ではありません。教員採用試験に合格して初めて本契約の教員として退職するまで教員として仕事することができます。なので、毎年期間限定の教員として働いていました。挫折は味わいましたが、落ちたからと悲観的になるのではなく、同い年で合格した人より、いろいろな学校に行けて、多くの先生、生徒に出会えて、教員として経験値を増やせるとポジティブにとらえて、2025年の採用試験に備えました。そして2025年にやっと壁を乗り越えることができました。私はまだスタートラインに立ったばかりなので、理想の教員になれるように頑張ります。

最後に、みなさん、ゲームをするとき、負けたりクリアできなかつたりしたらそこでやめますか。やり直しますよね？やり直すときに、ここでミスしたから今度はやり方を変えてみようとか何かしら考えてやり直すはずです。難易度が高く何度も失敗して、やっとの思いでクリアしたときの達成感は何となくすごいです。そしてできたとき自信がつきます。人生も同じだと思っています。目標に向かって必死にもがいて、考えて、いっぱい失敗して、その経験値こそが何かを得ること、成功することへのカギになると思います。なので、何事も失敗を恐れず、どんどんチャレンジしましょう。こんなこと言ってますが、まだまだ若造なので、日々全力で教員という仕事を全うしていきたいと思っています。皆さんも一緒に目標に

向かって楽しみましょう！！

○祝 合格！

国公立大学の後期試験の合格発表が3月20～24日となりますが、3月23日現在の78回生の合格状況は以下の通りです。難関国公立大学の現役合格者数は昨年度と同様に健闘しました。

また、既卒生も東京大、京大、一橋大、東京科学大、国立医学部医学科など、合格の報告が届いています。新宿生の一年間の頑張りが実を結んでいます。合格状況の最終的な結果は、次号の進路通信などでお知らせします。

※昨年度の数値は同時期の合格状況

国公立大学	78回生 (人)	昨年度 (人)
東京大	2	2
一橋大	8	5
東京科学大（理工系）	5	6
京大	1	0
国公立医学部・医学科	2	4
その他国公立大	103	99
国公立大学現役合格者数合計	121	116
私立大学		
早慶・上智・理科大 (早稲田・慶應義塾・上智・東京理科)	148	182
GMARCH (学習院・明治・青山学院 ・立教・中央・法政)	307	386
成蹊・成城・武蔵・明治学院・國學院	55	59

○合格速報会

3月23日(月)合格速報会が行われました。1・2年生に向けて、3年生から志望校合格までの学習、学校生活などを話してもらいました。皆さんが志望している難関大学の現役合格者のお話です。今後の学校生活に活かしましょう。また、新年度に配布される『進路のしおり』にも、多くの先輩たちの経験談が載る予定です。そちらも参考にしてください。下記は合格速報会の内容の概要です。78回生の合格者の情報を参考に今後の勉強の糧にして下さい。

1年生向け：授業、課題、定期テストなど基礎基本を大切にすることの重要性が中心でした。

・授業や課題、小テストに真剣に取り組んで基礎を身につけることが大事。3年生になってからが楽になる。

・定期テストは順位や点数に目標を設定する。それをクリアすることが勉強のモチベーションにつながる。

・科目は絞らない方が良い。国立向けに全科目勉強しておくことで、様々な入試形態に対応できる。

・大学調べをし、OCなどに行って「行きたい大学」を見つける。受験勉強の最後はその憧れで頑張れる。

・苦手は早めにつぶしておく。特に国数英はわからないままだと2年の学習が積みあがらない。

・移動中は英単語、部活の後に友達と一緒に自習室に行く、など勉強する仕組みを作るのが大事。

・部活や行事はもちろん、宿泊イベントなどに参加するのも、時間がある2年生しかできないのでお勧め。

2年生向け：受験勉強全般・各科目の勉強方法が中心でした。

・春休みから英単語、2年次の復習などできることを少しずつ始める。

・スタディプラスがおすすめ。まずは勉強「時間」「量」を増やす。始業前に自習室、放課後に自習室

・大学調べを早めにして、受験する大学の受験方式や科目を確認する。英検利用もあり。

- ・夏までは基礎固め。特に苦手科目は夏前に克服する。新しい参考書ではなく、2年生までの問題集などを2周、3周する。
- ・夏休みに1年分志望校の過去問に取り組み、自分に必要なことを分析する。
- ・12月はひたすら共テ対策になるので、10月、11月で二次対策を頑張る。添削は学校の先生に頼むのがおすすめ。
- ・科目は多いほど有利（私大の共テ利用など）なので、ギリギリまで絞らない。

- ・授業を大切にする。先生の小話や解説が記述のヒントになることもある。共テのみの科目などは授業内で完結するようにすると効率が良い。
- ・模試の判定は気にせず、できなかった所を研究することが大切。
- ・「模試ノート」「過去問ノート」など自分が間違えたところを、周辺知識まで合わせてまとめたノートを作り、何度も見返す。同じ間違いをしないようにする。

先輩からの言葉

可能性は、思っているよりずっと広い

静岡県職員(公務員獣医師)

42回生 田中 恵美

「将来やりたいことは、大学に入ってからじっくり考えよう」

そう考える人は多いですし、私自身も、まだ出会っていない仕事在社会には無数にあると思います。だからこそ、全員が今の時点で進路を決めている必要はなく、広い世界を知り、その中で自分にとって「何が魅力的なのか」を探していくことが、人生の大きな醍醐味だと思います。

一方で、社会に出てから強く実感する現実もあります。それは、「大学受験の時点で選んでおかなければ、進むことが難しい道がある」ということです。その代表例が、医師・歯科医師・薬剤師、そして私が携わっている獣医師といった、いわゆる『医歯薬獣医』など、資格に直結する学部です。これらはいずれも六年制であり、設置している大学も限られています。入試難易度は決して低くありませんが、国家試験の現役合格率は比較的高い水準であり、大学での学習や実習を一つひとつ積み重ねていけば、合格に近づける仕組みになっています。だからこそ、高校生のうちから、こうした分野を将来の選択肢として「意識しておく」ことは、自分の可能性を広げる上で非常に重要だと感じています。

獣医師と聞くと、多くの方は動物病院でペットを診察する姿を思い浮かべるでしょう。実際、令和4年の統計でも、獣医師の約4割が小動物診療に従事しています。しかし、獣医師の活躍の場はそれだけではありません。

○ 分野別獣医師の数（令和4年調査）

活動分野	人数（単位：人）	割合（％）
小動物診療（ペット）	16,541	40.9
公務員（公衆衛生・農林水産・その他）	9,145	22.6
産業動物診療（家畜）	4,460	11.0
その他の分野（大学・製薬会社・海外協力等）	5,955	14.7
獣医事に従事しない者（無職含む）	4,354	10.8

活動分野	人数（単位：人）	割合（％）
合計	40,455	100

※公務員数は「農林水産分野(3,311人)」「公衆衛生分野(5,378人)」「その他(456人)」の合算値です。

この表からも分かるように、獣医師は非常に幅広い分野で社会を支えています。私は、獣医師の本質的な役割は単に動物を診ることだけではなく、「動物に関わる人々のトラブルを解決し、社会全体を支えること」だと考えています。

例えば、私の仕事の公務員獣医師が担う公衆衛生の分野では、多くの食中毒の原因となる動物由来の細菌やウイルスについて、専門的な知識を生かして原因を究明し、再発防止の指導を行っています。皆さんの食卓の安全は、こうした目に見えない現場での獣医師の活動によって守られているのです。

また、動物愛護・管理の分野では、地域猫活動（野良猫を地域で管理する対策）の普及や保護猫ボランティアへの支援を通じて、住民同士の地域の対立を調整しています。その結果、野良猫の路上での死亡や行政による殺処分数は着実に減少しています。さらに、災害時のペット同行避難の仕組みを整えることも、地域の安心につながる重要な役割です。

公務員獣医師の人材確保状況は一律ではなく、大都市部では比較的安定している一方、地方部では慢性的な人材不足が課題となっています。また、現場では性別にかかわらず、多様な個性や働き方が生かせる時代になっています。私自身、大学卒業後は動物病院に勤務した後、公務員へ転職しました。多くの地方の県では獣医師を59歳前後まで募集しており、専門性を生かしながらライフステージに応じてキャリアを選び直せる点も、大きな魅力の一つだと感じています。

高校生の皆さん、そして保護者の方にお伝えしたいのは、「今すぐ一生の仕事を決める必要はないけれど、選択肢が狭まるタイミングは確実に存在する」ということです。日々の勉強を、「将来、自分が『これだ』と思える仕事に出会ったとき、そのチャンスをつかむための準備」として捉えてみてください。もし今、進路に迷っていたり、自分の将来がはっきり見えずに不安を感じている人がいたら、それは決して悪いことではありません。迷うことは、真剣に自分の人生と向き合っている証拠です。どうか焦らず、少しずつ視野を広げながら、自分なりの答えを探して行ってください。その先に、きっと皆さんらしい道が見えてくるはずですよ。

皆さんがそれぞれの価値観で選んだ道で、自分らしく活躍される日を心から願っています。

○ 医歯薬獣医 国家試験合格率（2025年実施）

資格名	現役（新卒）合格率	全体合格率（既卒含む）	試験回次
医師	95.0%	92.3%	第119回
歯科医師	84.0%	70.3%	第118回
薬剤師	84.96%	68.85%	第110回
獣医師	83.8%	71.9%	第76回

(同窓会のご協力を得て「先輩からの言葉」を掲載しています。)